



各 位

2025 年 8 月 7 日

会 社 名 湖 北 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 石 井 太
(コード番号：6524 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 中 村 聖 二
(T E L : 0 7 4 9 - 8 5 - 3 2 1 1)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 2 月 12 日に公表いたしました 2025 年 12 月期通期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,919	4,586	4,474	3,006	115.30
今回修正予想 (B)	17,360	4,644	4,216	2,538	97.31
増減額 (B-A)	△559	57	△257	△468	
増減率 (%)	△3.1	1.3	△5.8	△15.6	
(ご参考) 前期実績 (2024 年 12 月期)	15,924	3,939	4,856	3,252	120.50

2. 修正の理由

当中間連結会計期間の実績は、リード端子事業、光部品・デバイス事業ともに売上高が計画に対して下回る状況となりました。また、2025 年 7 月 30 日付の「特別損失（減損損失）の計上及び第 2 四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した通り、当社の連結子会社であるエピフォトンクス株式会社及びその子会社である EpiPhotonics USA, Inc. に関し、開発スケジュール及び設備投資計画の見直しに伴い、第 2 四半期（中間期）連結決算において有形固定資産及びのれんの減損損失 310 百万円を特別損失として計上しております。

一方で、リード端子事業、光部品・デバイス事業ともに春以降の売上高が回復傾向に向かっていることに加え、リード端子事業においては歩留まり改善をはじめとする生産効率改善によるコストダウンが進んでおります。今後の市場動向につきましては米国通商政策等の不透明要因が引き続き残るものの、現時点における受注状況は回復傾向を続けており、下半期の業績については比較的堅調に推移するものと思われます。

以上の状況を踏まえ、2025 年 12 月期通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

また、今期下半期における為替レートについては、1 米ドル＝150 円を前提として業績予想を策定しております。

(注 1) 当社は 2025 年 2 月 26 日開催の取締役会決議により自己株式の取得及び消却を行っております。「1 株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

(注 2) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上